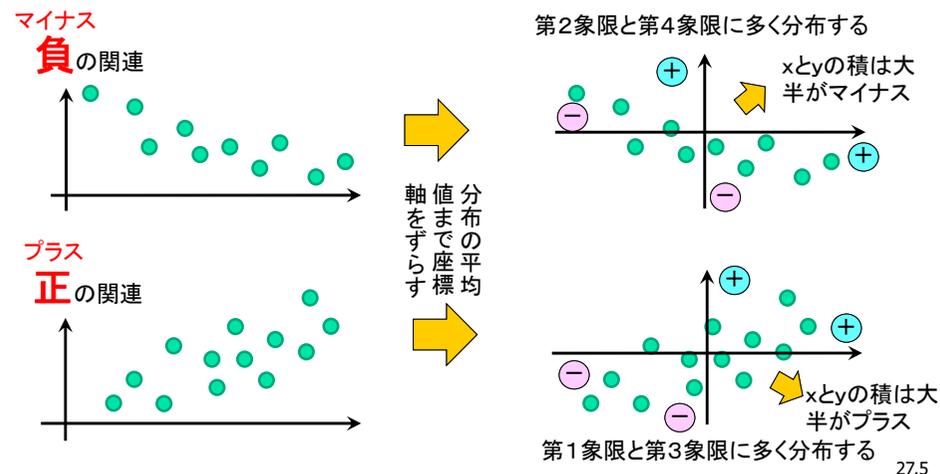


はじめに

1. このアドバンスト・コースでは、分析に関わる基本的な統計を知っている人を対象として、「よく見る分析で留意してもらいたい・しくみまで知って使ってほしい」ことを解説します。
2. 紹介する手法を使っている人も多いでしょうが、学部レベルの授業だけでは意味や使い方を誤りやすい局面も多く、また何回か使ったからこそ、**実感をともなって理解**できる部分があるので、知っている手法でもその意味の**より深い理解**を目指して、話を聴いていただきます。
3. またここ10年ほど、学会誌への投稿では必須になりつつある、「**効果量**」についても理解の確認をしてもらいます。
4. 加えて、近年、フリーの分析ソフトのスタンダードになりつつある**HAD**というソフトを知ってもらうことも意図しています。

1.5

相関係数が+と-で算出されるしくみ



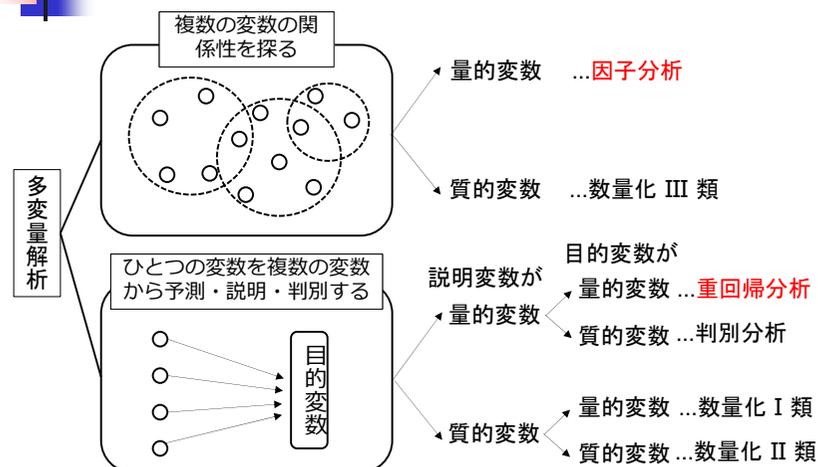
27.5

因子命名に疑問がある例

- 例) 矢田部・ギルフォード性格検査での「**のんきさ**」の項目
- ・いろいろ違う仕事がしてみたい
 - ・計画を立てるより早く実行がしたい
 - ・じっとおとなしくしているのが苦手である
 - ・いつも何か刺激を求める
 - ・よく考えずに行動してしまうことが多い
 - ・人といっしょにはしゃぐことが多い
 - ・口数が多い方である
 - ・お祭りさわぎが好きである
 - ・早合点の傾向がある
 - ・気がるなたちである
- 「のんきさ」という因子名から連想される姿ではないような…
【広辞苑】気分や性格がのんびりしていること
→ 「思慮の浅さ」「衝動性」などと命名した方が良かった？

64.5

2つの代表的な多変量解析を制覇した



4